

(共同リリース)

2023年3月14日  
 たじま農業協同組合  
 株式会社農協観光  
 日本航空株式会社

## JA たじま・農協観光・JAL がパートナーシップ協定を締結 但馬の地域資源を基盤とした活性化に貢献します

たじま農業協同組合(本店:兵庫県豊岡市、代表理事組合長:太田垣哲男、以下「JA たじま」)、株式会社農協観光(本社:東京都大田区、代表取締役社長:清水清男、以下「農協観光」)、日本航空株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役社長:赤坂祐二、以下「JAL」)は、3月14日、但馬の地域資源を基盤とした活性化に関し相互に連携協力していくことを目的に、パートナーシップ協定を締結しました。

また、農協観光と JAL は 2022 年 7 月に締結済みの業務提携契約(\*1)に基づき、全国の JA と協業し、人流・商流・物流の創造を行う新しい地域連携拠点「JJ エリアセンター」の第 1 号となる「JJ エリアセンター 但馬」を、2023 年 4 月 1 日、JA たじま旅行センター(所在地:兵庫県豊岡市)内に設立します。

(\*1) 2022 年 7 月 7 日付プレスリリース「JAL と農協観光が業務提携を締結 人流、商流・物流を創出し、第一次産業と地域の活性化に貢献します」(<https://pressjal.co.jp/ja/release/202207/006777.html>)



### 1. パートナーシップ協定締結の目的

3 者相互の連携を強化しながら、それぞれが持つ物的・人的・知的資源(\*2)を有効に活用し、但馬地域全体の活性化を図ることを目的とします。

(\*2) JA たじま:コウノトリ育むお米、朝倉さんしょ等の農産品、正・准組合員の農家ネットワーク、たじまま等の販売拠点など  
 農協観光:「食」と「農」、ホスピタリティを追求する旅行会社としての専門性、JA グループの一員としての全国ネットワークなど  
 JAL:ブランド力、国内・海外に広がる航空輸送ネットワーク、JAL マイレージバンク会員基盤など

### 2. 連携協力の概要

- (1). 農山漁村地域に宿泊し、滞在中に豊かな地域資源を活用した食事や体験を楽しむ「農山漁村滞在型旅行」(農泊)の推進など、人流創出に資する取り組みに関する事項
- (2). 地域産品を活用した 6 次産業化、越境 EC による販路拡大など、商流・物流創出に資する取り組みに関する事項
- (3). 人財マッチングによる労働力支援など、農業人財の育成・確保に資する取り組みに関する事項

### 3. JJ エリアセンターの概要

JJ エリアセンターとは、農協観光と JAL が共創し、地域で異なるニーズに対して柔軟にアセットを活用することで、全国の JA が抱えている①農家としての副収入増、②農家としての本業収入増、③人財不足といった課題解決に取り組み、地域から日常的に必要とされる存在を目指す地域連携拠点。



### 4. JJ エリアセンター但馬設立の背景

但馬地域は人口減少への対応、観光振興、産業活性化といった地域課題を抱える一方、豊富な地域資源に加えてコウノトリとの共生といった SDGs への先進的な取り組みなどの強みを有する地域でもあります。加えて、地域における唯一の航空路線である但馬=伊丹線を長年に渡り JAL グループ航空会社にて運航してまいりました。こうした背景を踏まえ、今回、JA たじま・農協観光・JAL がタッグを組み、それぞれが持つアセットを活用することにより人流・商流・物流の創造を通じた地域活性化に向けて貢献したいという趣旨から、地域拠点としての JJ エリアセンター但馬の設立に至りました。



#### 人口・面積等

- 人口 17.0万人 (3%)
- 面積 2,133km<sup>2</sup> (25%)
- GDP 5,796億円 (3%)
- 域内市町数 3市2町

#### 特産品

キャベツ、岩津ねぎ、朝倉さんしょ、お茶、ナシ、ズワイガニ、ハタハタ、ホタルイカ、但馬牛、プロイラー、出石そば、かばん、柳細工、但馬ちりめん、ばね、家具等

#### 観光

- 観光入込客数 1,033万人
- 主要観光地
  - 城崎温泉(豊岡市) 91万人
  - 竹田城跡(朝来市) 42万人
  - 湯村温泉(新温泉町) 42万人
  - 余部鉄橋・余部鉄橋(空の駅) (香美町) 27万人
  - 氷ノ山・ハチ高原(養父市) 26万人

出典：<人口>総務省統計局「国勢調査」(平成27年)、<面積>国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」(平成28年)、<GDP>兵庫県統計課「兵庫県民経済計算」(平成26年度)、<観光入込客数>兵庫県観光政策課「兵庫県観光客動態調査報告書」(平成27年度)

JA たじま、農協観光、JAL は、3 者の強みを活かしながら、「第一次産業の活性化」「地域の活性化」に向けて、さまざまな共創に取り組んでまいります。



【本件に関するお問い合わせ先】  
 農協観光 事業統括部 : 03-6436-8204  
 JA たじま 本店 : 0796-24-8200